

辻井タカ子後援会だより

2009年
7月

第148号

辻井タカ子のホームページアドレス
<http://www.t-takako.jp>

発行者：日本共産党富木島後援会
連絡先：堀本：604-5820
：辻井：604-7914



辻井タカ子議員の報告

らんらんバス、今度こそ上野台へも走らせよう!

「らんらんバス」の運行などの見直しに向けて行政が動き出しました。

私はこの間、「らんらんバス」は、高齢者、子ども、障害者などの「住民の移動の足」として重要な役割を担っている。上野台方面などの空白地域にもらんらんバスを走らせるよう路線拡大や便数を増やすなど議会で質問してきました。

昨年9月議会では、国が「地域公共交通の活性化及び再生に関する法律」を成立させ、自治体を中心になって「住民の移動の足を確保する」ための総合的な計画から具体化まで出来るようになったことを紹介し、早急に「地域公共交通会議」を設置し、上野台・東海町・南柴田などの空白地域の住民要望に応えた路線拡大の試行運転を太田川駅鉄道高架の完成（平成23年度）以前に実施するよう求めました。

この6月議会の補正予算には、23年度に、らんらんバスを試行運行するための利用者アンケートや市民アンケートなどの基礎調査をする委託料が計上されました。計画では、基礎調査をまとめた後「地域公共交通会議」を立ち上げ、22年度に路線やダイヤの検討が行われ、23年度には、試行運行する予定です。

みなさん、今年度行われる基礎調査のためのアンケートは、らんらんバスを地域に走らせる重要な調査となります。私は、上野台など空白地域の住民の意向調査を実施するよう総務消防委員会で質疑しました。これからは地域のみなさんの「らんらんバスを走らせて欲しい」の声を行政にしっかり届けていく重要な年になります。ご一緒に力を合わせ、便利なバスにしていきたいと思います。

元NHKアナウンサーの話聞く機会がありました。市民の側に入って取材したら、「どちらの側に廻ってカメラをまわすのか、偏った報道をするな」と上司から叱られた。目の前で見た事を報道したのに…万事がこんな感じのようですよ。

総選挙 マチカ!

日本共産党の総選挙政策より



社会保障削減ストップ!

自公政権が、冷たく削り続ける社会保障予算は、毎年2200億円。在日米軍には国民の税金で毎年2500億円もの「思いやり予算」を出しながら、です。いったいどこの国の政府なのでしょう。

日本共産党は、削った社会保障予算を復活し、6つの緊急対策を実施します。

1. 後期高齢者医療制度を廃止する
2. 国保料を一人万円引き下げる
3. 年金、生活保護、児童扶養手当などの水準を引き上げる
4. 国の制度として、子どもの医療費無料化制度をつくる
5. 介護保険料、利用料の減免制度の拡充、介護労働者の条件改善
6. 障害者福祉の「応益負担」の廃止、福祉労働者の条件改善

消費税増税ノー

消費税は所得の少ない人の重くのしかかる最悪の“福祉破壊税”“不公平税制”です。その一方で、大企業は、身銭を切る必要はありません。全部、中小業者や消費者に転嫁できるからです。

日本共産党は、国民のみなさんと力を合わせて消費税増税をやめさせます。将来的には廃止をめざしつつ、

- (1) 緊急に食料品課税の実施
- (2) 消費税の延納措置や免税点の引き上げなど中小・零細業者を守る
- (3) 医療には「ゼロ税率」を適用します

写真で紹介



太田川駅高架工事がストップに!

工事施工区域の土壌調査で、基準量を超える特定有害物質が検出され、今、工事がストップしています。

みなさんの声

★日曜日に地域の公民館を借りようと問い合わせすると「休みです」ところが多い。仕事をしていない人は日曜日しか利用できないのに…

★新婦人の人と、孫のために思い切って「ヒブワクチン」の陳情書を議会に届けた。思いは伝えないといけないと思った。

★太田川駅のすぐそばに住んでいる。工事はほんとにうるさく、迷惑料がほしくらい。早く終わってほしいと思っているのに今は工事がストップしている。

総選挙 マチカ!

比例代表選挙は
日本共産党と
政党名を書いてください!

『つどい』にお越し下さい

- 7月12日(日)
- 午前10～昼まで
- 農業センターの2階研修室

- ★ 6月議会報告
- ★ DVDより共産党からの訴え
- ★ 総選挙間近!
- ★ お知恵拝借